

【基本施策】

1 2. スポーツの普及・振興を図る

【基本方針】

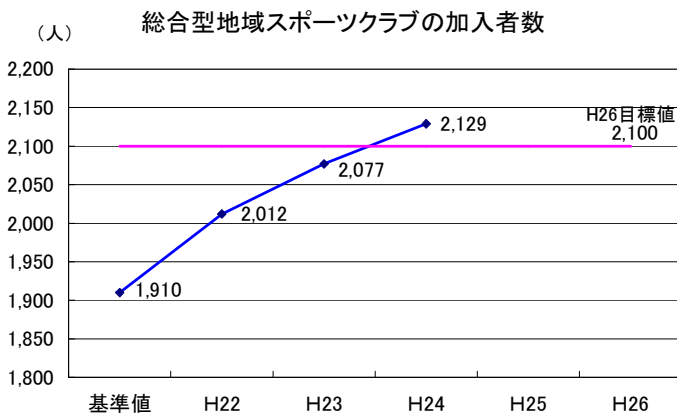
スポーツ人口の底辺拡大や日常生活でのスポーツ習慣の定着には、青少年期におけるスポーツへの取り組みが大きく作用します。児童のスポーツへの接点が、体育授業以外では単一種目の競技力向上が目的のスポーツ少年団での活動が主体であり、幅広いスポーツ種目への取り組みが不足しています。生涯スポーツへの発展が期待できる総合型地域スポーツクラブとの連携について長期的視野に立って強化を図っていきます。

さらに、総合型地域スポーツクラブは、地域を基本に世代間の交流や幅広い指導者の育成に取り組むなど、総合的なスポーツ振興の実現を目的として活動し、スポーツの普及・振興における重要性はますます大きくなっており、活性化を図っていきます。また、市民が安全・安心でスポーツに取り組むことのできる環境の整備に努めます。

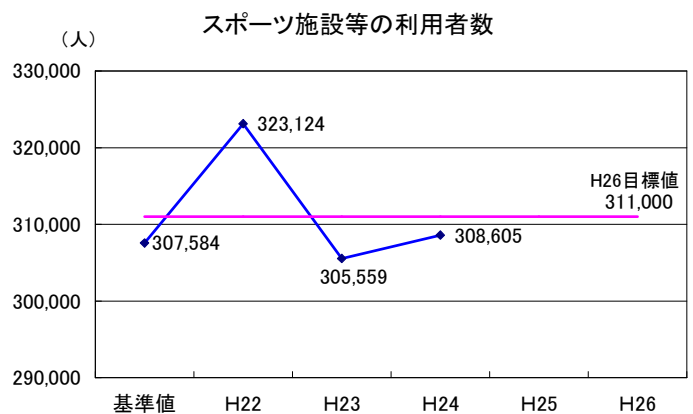
【実施施策】

◇生涯スポーツの推進 ◇スポーツ施設の整備

【施策成果指標】



生涯スポーツの推進を図るための指標として、3つの総合型地域スポーツクラブの加入者数の増加を目指します。



スポーツの普及・振興を図るための指標として、既存スポーツ施設の適切な維持管理による利用者の安全・安心の確保と有効活用により、利用者数の増加を目指します。

【構成事務事業の達成ランクおよび方向性】

基本施策	構成事務事業の状況											
	H24 ランク				H26 方向性							
	A	B	C	小計	事務改善	内容拡大	内容縮小	維持	終了	廃止休止	統合	小計
スポーツの普及・振興を図る	16	2	1	19	1	0	0	18	0	0	0	19
生涯スポーツの推進	11	1	0	12	1	0	0	11	0	0	0	12
スポーツ施設の整備	5	1	1	7	0	0	0	7	0	0	0	7

これまでの取り組み成果

幼児から高齢者まで、日常生活の中にスポーツ機会を身近に取り入れていくため、幼児体操ふれあい事業、ニュースポーツ教室、出前講座、提案型のスポーツ教室などのスポーツ教室をはじめ、大学との連携によるスポーツ強化事業、さらに障がい者のスポーツ環境の整備を図りました。

また、全国的な体操競技、駅伝競走、マラソンなどのスポーツイベントの開催を通じて、「スポーツのまちさばえ」を発信し、全ての市民が豊かさを実感できる鯖江型の生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組みました。

今後の課題

市民各層の多様化したスポーツニーズへの対応、さらに、ライフスタイルに応じて気軽にスポーツに親しめるよう、総合型スポーツクラブの充実を図る必要があります。特に、青少年の健全育成のため、(一社)鯖江市体育協会・総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団など、各種スポーツ団体が連携・協働して、地域全体での青少年期におけるスポーツ活動への対応が必要である。

また、平成30年に開催される福井国体に向け、ジュニアアスリートの育成やハード、ソフト両面での様々な取り組みを必要としている。

今後の施策展開

市民のスポーツ習慣の定着と市全体の生涯健康および生涯スポーツ社会の推進のため、鯖江の恵まれたスポーツ環境を活用し、市民の誰もが、それぞれのライフスタイルに応じて気軽にスポーツに親しめるよう、各種スポーツ団体と協力してスポーツ教室やスポーツイベントを開催し、元気と活力あふれるまちづくりを目指します。

また、青少年期のスポーツ活動は、これからの人間性育成に大きく寄与するため、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団の加入促進を推進しながら、青少年の健全育成を図っていく。

また、市民が、安全・安心してスポーツ活動ができるよう、老朽化した体育施設の整備や、平成30年の福井国体開催に向け、アスリートの育成や国体への気運を高める活動などを、関係団体と連携して進めていく。

【総合評価】

A 政策目標に向けて高いレベルで推移している。

B 政策目標に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。

C 政策目標に向けてあまり順調ではなく、一層の努力が必要である。

D 政策目標の達成には程遠く、全体的な努力が必要である。

〈H24 総合評価：A〉